

令和元年度生徒指導集中対策及び生徒指導実践指定校 「特別活動の取組事例」

学校名	尾道市立向島中央小学校	校長	本藤 展康	生徒指導主事	大塚 裕信
-----	-------------	----	-------	--------	-------

取組事例名		『面白い学校～思いやりを育てる～』			
取組における育てたい資質・能力					
人間関係形成		社会参画		自己実現	
「コミュニケーション能力」	3	「主体性・積極性」	2	「自己理解・共感力」	1
取組のねらい					
異学年による縦割り班の清掃活動や他学年のよいところを紹介する活動を通して、人と人のつながりを大切にする共感的な人間関係形成力を育てる。					
取組の具体的内容			取組の創意工夫 『つながり』		
<p>【縦割り班による掃除】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1～6年生を32班に分け、13～14人の縦割り班をつくる。 2か月ごとに掃除場所を変更し、担当職員が掃除指導にあたる。  <p>【ピカピカクリーン活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2か月ごと、4日間の掃除時間をピカピカクリーン活動週間とする。 「無言で・隅々まで」掃除ができているかどうか、振り返りの視点に沿って教師が評価を行い、よく頑張っている班にはシールを渡す。  <p>【キラリカード】</p> <ul style="list-style-type: none"> 毎月、他の学年のよかったことをクラスで話し合い、キラリカードに書き、児童集会で学級委員が発表する。 			<ul style="list-style-type: none"> 6年生がリーダーとなり、高学年が低学年に掃除の仕方を教える。 掃除の終わりにリーダーは班のメンバーを集め、掃除の反省をする。 よくできていた班（1位から3位）を全校集会で表彰する。 玄関に表を掲示し、見える化を図る。  <p>全体集会での表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> 学年や個人のよいところを認め合い、他学年とのつながりを深める。 		
 <p>1年1組 運動会で6年生の行進がかっこよかったです。</p>					
取組の成果と課題					
<p>○成果としては、異学年で遊ぶ姿を多く見るようになった。また、「ピカピカクリーン活動」や「キラリカード」の「見える化」によって、掃除や行動への意識付けができた。</p> <p>児童自己評価：無言で隅々まで掃除に取り組んでいる。7月 75.1% → 12月 75.7%</p> <p>○課題として、児童自己評価では、5年生の意識の高まりが見られたが、6年生はリーダーとして厳しい評価をしていた。掃除場所によって、徹底しきれていないところがあり、適切な範囲を随時検討し充実感があるものにできるようにしていく。また、掃除時間以外の縦割り活動を仕組むことで、より一層つながりを深めていく必要がある。</p>					